

令和6年5月定例会会議録

(令和6年5月20日)

八代市教育委員会

八代市教育委員会 5 月定例会会議録

【開催日】 令和 6 年 5 月 2 0 日（月）

【場所】 八代市役所本庁 4 階 4 0 3 会議室

【出席者】 中 勇 二 教育長
渡 邊 裕 一 教育委員
早 田 螢 教育委員
澤 村 互 寛 教育委員
丸 山 智 子 教育委員

【出席職員】 田 中 智 樹 教育部長
下 津 恵 美 教育部次長
松 本 康 祐 教育部次長
松 本 豊 教育政策課長
加 賀 真 一 学校教育課長
稲 本 健 一 教育部理事兼教育施設課長
泉 宣 孝 生涯学習課長
上 角 愛美子 博物館未来の森ミュージアム副館長
坂 本 大 輔 教育サポートセンター副所長兼指導主事
植 田 浩 之 未来の学校づくり推進室長

【事務局】 萩 本 誠 子 教育政策課教育政策係長
浦 本 美代子 教育政策課参事

（審議事項） <議案案件>

- ① 八市教委議第 1 4 号 八代市教育支援委員会委員の委嘱又は任命について
- ② 八市教委議第 1 5 号 八代市奨学生選考委員会委員の委嘱について
- ③ 八市教委議第 1 6 号 八代市立学校再編等審議会委員の委嘱について

<報告案件>

- ① 報告第 1 1 号 （仮称）新南部学校給食センター施設整備事業事業者選定委員会について

1. 開会 (午後 3 時 3 0 分 開会)

2. 会議録承認 令和 6 年 3 月定例会

3. 教育長報告 前回の会議から今回までに参加した行事や事業、委任された事項などの中で特に重要と思われるものについて報告

4. 議題

＜八市教委議第14号＞ 八代市教育支援委員会委員の委嘱について

加賀学校教育課長 現在委嘱している八代市教育支援委員会委員の異動に伴い、補欠委員を委嘱する。

質問等なし

【八市教委議第14号 承認】

＜八市教委議第15号＞ 八代市奨学生選考委員会委員の委嘱について

松本教育政策課長 現在委嘱している八代市奨学生選考委員会委員の異動に伴い、補欠委員を委嘱する。

質問等なし

【八市教委議第15号 承認】

＜八市教委議第16号＞ 八代市立学校再編等審議会委員の委嘱又は任命について

植田未来の学校づくり推進室長 八代市立の小学校、中学校、義務教育学校及び特別支援学校の再編等について調査審議する八代市立学校再編等審議会の設置に伴い、委員を委嘱し、又は任命する。

丸山教育委員 学識経験者として学校運営協議会委員のお二人が入られているが、元学校の教員であったのだろうか。

植田未来の学校づくり推進室長 一人の方については、PTAをご経験後、県教育委員をご経験されていると伺っている。もう一人の方についても、PTAをご経験後、八代市教育委員をご経験されていると伺っている。

渡邊教育委員 大学の先生、八代市内関係では北から南まで網羅して選んだと感じた。
条例では15名以内とあるが、今回の12名はどのように設定されたのだろうか。

植田未来の学校づくり推進室長 平成22年に第1回統合等再編の計画が策定されており、審議会が開催されている。その時の構成は10名であった。それをベースに条例を踏まえ、PTA、地域、学校、各関係者を2名から3名、学識経験者5名とした。

渡邊教育委員 市PTA連絡協議会の顧問について、15号議案では会長となっているが、なぜか。

松本教育政策課長 市PTA連絡協議会の役員改選が5月28日に予定されている。それまでは会長であるためである。

【八市教委議第16号 承認】

＜報告第11号＞ （仮称）新南部学校給食センター施設整備事業事業者選定委員会について

松本教育政策課長 （仮称）新南部学校給食センター施設整備事業をDB方式（設計施工一括方式）で実施するにあたり、提案された内容について専門的かつ客観的な視点から調査、審議等を行うため、（仮称）新南部学校給食センター施設整備事業事業者選定委員会を設置するものである。

資料により説明

田中教育部長 補足したい。学校給食センターの整備にあたっては、業者選定は入札ではなく、プレゼンテーションの方式により審査を行うため、委員を選定するものである。建築部門、設計部門、厨房設備部門、それぞれの事業者が一つのグループを組成し、プレゼンテーションを行っていただくことを考えている。10月から公募し年内を募集期間とし、1月から委員により審査を行っていく。契約については、条例上議会の議決が必要となるため、3月議会に上程し、議決後に契約となる。

丸山教育委員 給食センター独自で求められるものがあると思う。給食センターの現場の意見は、どのような形で採点に反映されるのだろうか。ご専門の先生方はそれぞれにお詳しいと思うが、中身のソフトの部分と建物はリンクしている必要があると思う。

田中教育部長 今月からホームページで要求水準書（案）を公開している。簡単に言うと事前の仕様書であるが、学校現場の栄養士の先生方の意見を十分に取り入れて作成している。当然、そこに合致したところで設計され、応募され则认为している。現在、公開しているので、事業者からの質問を受け、10月の正式募集を考えている。学校の施設基準があり、その中で現場の栄養士、調理師の意見を取り入れることが明記されている。十分意見を反映した形で行いたい。

丸山教育委員 入札も難しいということを聞くので、多くの業者さんが応募されるといいかと思うが、見込はいかがか。

田中教育部長 メインとなる建築事業者は、市内の事業者を予定している。設計については、市内には同種の給食センターの設計について実績のある事業者が少ないため、JVという形で入っていただくことになり、設計事業者は、市外の事業者が入られる可能性はある。施工については、建設部とも十分協議した結果、市内の事業者で可能であろうと判断し、市内の事業者の育成、地場の産業を活性化する意味合いも込めて、市内の事業者でチームを作っていただくことを考えている。

中教育長 丸山委員がおっしゃった、現場の声を十分に反映させる、現場が使いやすい施設をとという点について、県学校給食会の原田常務理事は、給食施設の衛生管理においては、県内で第一人者でいらっしゃる。基準作りから関わっていただくので、力を発揮していただけるのではないかと思います。

田中教育部長 現在、学校給食会にお願いしている調理業務については、白紙の状態であり、これから、調理を实际担う部分の検討に入っていかなければならないところである。

早田教育委員 防災の観点から見ると、建設される場所は、避難する場所が少ない地域でもあるため、事業者選定にあたって、市の施設として災害時に一時的な避難所として活用できるような視点も入れて審査をしていただけるとよいと思う。教育は教育の施設としての活用しかできないかもしれないが、せっかく建設するのであれば、八代市が抱える災害のリスクを考え、市民の給食センターとして、防災の観点も兼ね備えているということを考えられた施設になるとよりよいのではないかと思います。

田中教育部長 避難所としての位置づけについては、危機管理の部門と協議を重ねる必要があるが、防災の観点や環境への配慮、脱炭素の配慮等については、プレゼンテーションを行う中で事業者からの提案をしっかりと聞いて考えていきたい。

早田教育委員 脱炭素の観点からというと、太陽光を整備するということだろうか。

田中教育部長 環境への配慮で提案していただく項目を設けている。

4. 連絡事項 教育政策課 第1回総合教育会議(6/25)協議案件3件
学校教育課 令和7年度使用中学校教科書図書採択について

学校訪問（Cタイプ）
植柳小（6/24）太田郷小（6/26）
生涯学習課 やつしろ市民大学公開講座（6/5）
教育サポートセンター 各種研修会について
くま川教室の現況について
博物館 お姫様の婚礼道具（6/30まで）
未来の学校づくり推進室 第1回審議会（6/25）
事務局 6月定例会日程確認（6/20 14：00～）

5. 会議録署名委員の指名 渡邊委員・丸山委員

6. 閉会 （午後4時07分 閉会）

令和 年 月 日

署名委員

記録者
